



小泉小学校 通学路の合同点検



本市では平成24年度から、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。令和元年度も危険箇所として各市立学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。

日時：令和元年5月31日（金）

合同点検：午前7:20～午前8:00

点検箇所

対策会議：午前8:20～午前9:20

- ① 富久山町南小泉字東台 地内
(南小泉集会所からニュートウンにかけて)

- ② 富久山町北小泉～堂坂 地内
(県道 二本松・金屋線)



合同点検終了後、小泉小学校で対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。



【対策会議：小泉小学校】



対策案

【小泉小学校点検箇所の対策案】

①②について

- 外側線の補修
- 歩行スペースの確保
 - ・グリーンベルト設置の検討(外側線を移設した上での施工)
 - ・歩道設置の検討
- 防犯灯の設置 等

③④について

- ガードレールの設置
- ラバーボールの設置
- 路面標示
- 標識移設
- 歩道整備 等



※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。

今年度第一回目の合同点検が小泉小学校の通学路で実施されました。

はじめに点検が行われた南小泉集会所前の市道(箇所番号①②)では、一部外側線の表示が薄く、歩道と車道の区別がはっきりしない箇所がありました。更に歩行スペースとなる路肩部が狭いことから、車両との接近、接触も危惧されます。

このような状況を受け、対策会議では、外側線の補修(再塗装)や、グリーンベルト(歩行部を緑色にカラー化する)の設置について検討されました。

また、次の点検箇所となる小学校東側の県道(箇所番号③④)では、既に歩道整備(ガードレール設置)や路面標示などの対策も実施されていますが、一部区間に路肩部が狭く、ガードレールが設置されていない危険な箇所がありました。

この箇所については、今後、安全対策として県により、ガードレール設置などの歩道整備が計画されています。

点検当日も交通量の多い中、地域の皆様の見守り活動の下、こども達は狭い歩道を一列に整然と登校している姿が見られました。

引き続きこども達が安全に登下校できるよう、保護者の皆様、地域の皆様、のご指導、ご協力をよろしくお願いいたします

ドライバーの皆さん、
こども達に優しい運転を
心がけてくださいね！

